

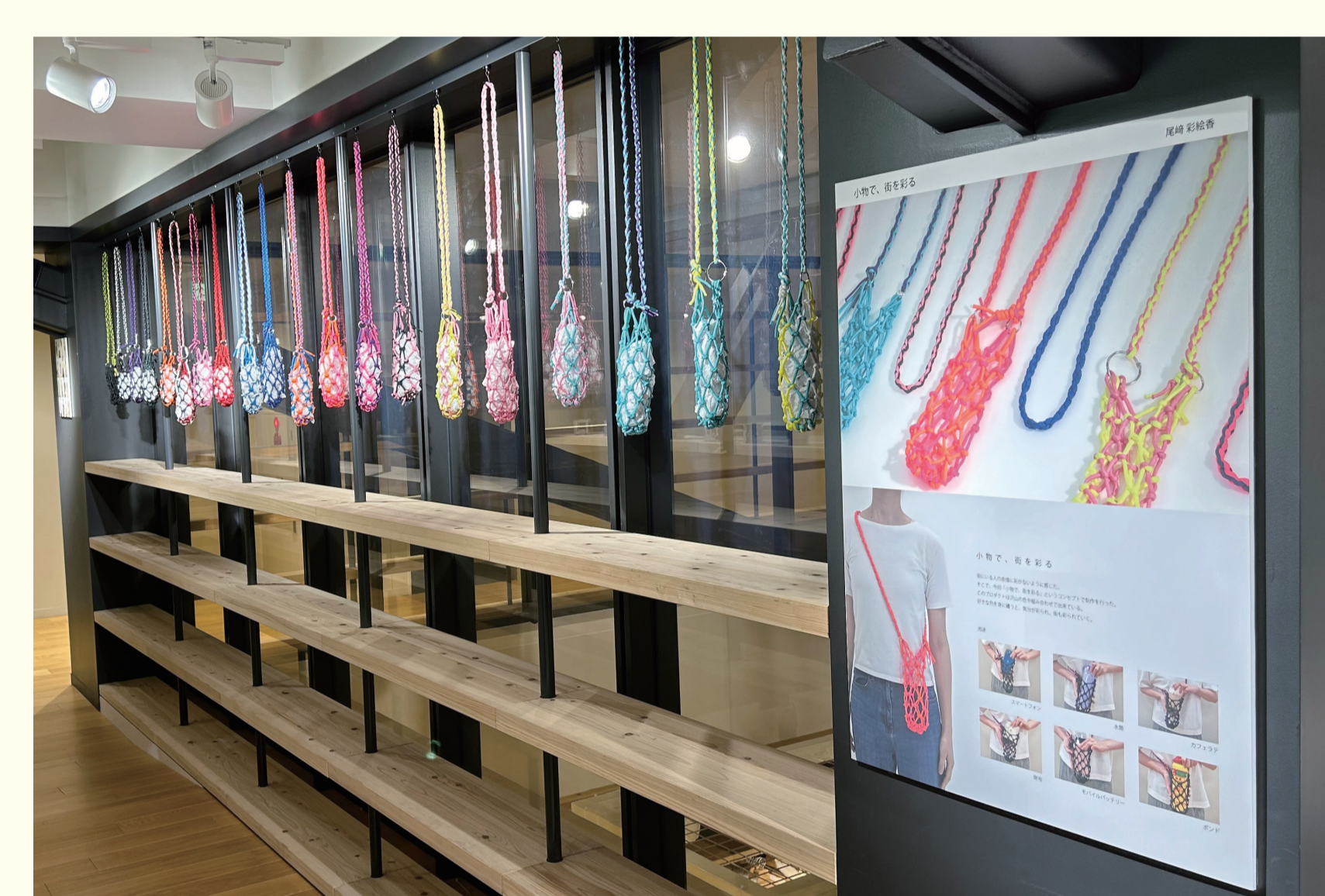
# クリエイティブ イノベーション演習

3年生までの学びを基礎としながら、社会実装力を学ぶことを目的に、市ヶ谷周辺の研究とコミュニティプロジェクトを企画・制作しています。具体的には、8週間の授業の中で、学生たちがそれぞれ市ヶ谷を散策し、フィールドワークの中からまちに潜む創造性のヒントや可能性を見つけ出し、表現から社会実装を試みるころまでを考えるプロジェクトです。地域や人との関わりから気づいたこと、自分自身の感じたことをかたちに落とし込むプロセスを経て、学生の表現や提案の幅が拡張していきます。

- 市ヶ谷のまちを散策する
- 体感したことや出会ったものを起点に、プロトタイプを行いながら可能性を探る
- 作品表現を通して社会実装を試みる



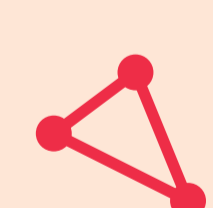
最終プレゼン後に選出された優秀作品20点で行われる展覧会の様子



最終プレゼン後1週間でポスター制作、展示計画と一気に仕上げるためチームワークが試される



書籍・立体・映像など幅広いアウトプットや提案が並ぶ展覧会



## 連携先

学生自らが地域コミュニティに関わる



## 実施期間

2024年6月～7月



## 担当教員

岩寄博論

長谷川敦士

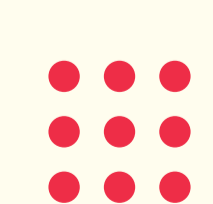
丸山幸伸

若杉浩一(クリエイティブイノベーション)



## 参加学生の学科

クリエイティブイノベーション学科



## 参加学生人数

74人